

決算報告書

(第 6 期)

自 令和 2 年 4 月 1 日
至 令和 3 年 3 月 31 日

株ノベルクリスタルテクノロジー
埼玉県狭山市広瀬台二丁目3番1号

貸借対照表

(株)ノベルクリスタルテクノロジー

令和 3年 3月31日 現在

単位：円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流 動 資 産】	【 588,617,236 】	【流 動 負 債】	【 247,397,290 】
預 金	344,534,667	買 掛 金	14,093,014
売 掛 金	34,542,849	短 期 借 入 金	2,940,000
電 子 記 録 債 権	1,542,200	未 払 金	182,889,030
原 材 料	6,878,893	未 払 法 人 税 等	4,059,100
仕 掛 品	53,245,262	預 り 金	2,249,230
貯 蔵 品	3,560,150	短 期 リ ー ス 債 務	25,680,468
立 替 金	194,655	賞 与 引 当 金	15,486,448
前 払 費 用	7,954,168	【固 定 負 債】	【 371,594,613 】
未 収 入 金	125,746,821	長 期 借 入 金	326,370,000
仮 払 消 費 税 等	10,417,571	長 期 リ ー ス 債 務	45,224,613
【固 定 資 産】	【 618,506,317 】	負 債 合 計	618,991,903
(有 形 固 定 資 産)	(592,841,985)	純 資 産 の 部	
建 物 附 属 設 備	77,866,943		
構 築 物	347,737	【株 主 資 本】	【 588,131,650 】
機 械 装 置	273,397,287	資 本 金	496,925,000
工 具 器 具 備 品	181,137,444	(資 本 剰 余 金)	(421,225,000)
リ ー ス 資 産	60,092,574	資 本 準 備 金	421,225,000
(無 形 固 定 資 産)	(19,389,412)	(利 益 剰 余 金)	(-330,018,350)
ソ フ ト ウ ェ ア	18,841,412	そ の 他 利 益 剰 余 金	-330,018,350
特 許 権 許 諾 料	500,000	繰 越 利 益 剰 余 金	-330,018,350
電 話 加 入 権	48,000		
(投 資 そ の 他 の 資 産)	(6,274,920)	純 資 産 合 計	588,131,650
差 入 保 証 金	2,142,819		
敷 金	324,000	負 債 ・ 純 資 産 合 計	1,207,123,553
長 期 前 払 費 用	3,808,101		
資 産 合 計	1,207,123,553		

個別注記表

(株)ノベルクリスタルテクノロジー

自 令和 2年 4月 1日
至 令和 3年 3月31日

この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法を採用しています。

ただし、貯蔵品については最終仕入原価法による原価法を採用しています。

固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定額法を採用しています。

(2) リース固定資産

リース期間定額法を採用しています。

(3) ソフトウェア

定額法を採用しています。

計算書類作成のための重要な事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

棚卸資産の評価基準及び評価方法の変更

当期より貯蔵品以外の棚卸資産につき、総平均法による原価法を採用することとした。

減価償却方法の変更

当期よりすべての減価償却対象資産につき、定額法によることに変更した。

貸借対照表等に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額

有形固定資産の減価償却累計額 259,705,518円

株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の種類及び総数に関する事項

前期末株式数（発行済普通株式）	10,405株
当期増加株式数（発行済普通株式）	2,470株
当期減少株式数（発行済普通株式）	0株
当期末株式数（発行済普通株式）	12,875株
前期末株式数（発行済優先株式）	0株
当期増加株式数（発行済優先株式）	0株
当期減少株式数（発行済優先株式）	0株
当期末株式数（発行済優先株式）	0株

その他の注記

特許権許諾料の処理

長期にわたる許諾料については無形固定資産に計上し、契約期間に応じて毎年均等償却とし、特許権使用料として販売費及び一般管理費に計上しています。一年単位の許諾料については特許権使用料として経費処理しています。

第三者割当増資

期中において、A G C(株)に対し株式の第三者割当を行ない増資を行なった。

割当株数	412株
1株の価額	170,000円
払込期日	令和2年4月10日
増加資本金	35,020,000円
増加資本準備金	35,020,000円

個別注記表

(株)ノベルクリスタルテクノロジー

自 令和 2年 4月 1日

至 令和 3年 3月31日

第三者割当増資

期中において、岩谷ベンチャーキャピタル（同）、佐鳥電機(株)、新電元工業(株)、J X金属(株)、双日マシナリー(株)、トレックス・セミコンダクター(株)、(株)安川電機の7社に対し下記条件にて第三者割当を行ない増資を行なった。

割当総株数	2,058株(各社とも294株)
1株の価額	170,000円
払込期日	令和2年6月30日
増加資本金	174,930,000円
増加資本準備金	174,930,000円

新株予約権の付与

期中において下記のとおり新株予約権を付与した。税制適格ストックオプションによる無償付与であり、付与時の本源的価値は0であるため会計上の処理は省略した。

割当付与日	令和2年7月20日
新株予約権発行額総額	28,000,000円(新株予約権 160個)
新株予約権1個につき発行する株式は	1株
権利行使期間	2022年7月20日から2030年6月12日まで
権利行使価額は1株あたり	175,000円
自社株式の評価方法は、	インカムアプローチを採用した。

新株予約権の付与

期中において下記のとおり新株予約権を付与した。税制適格ストックオプションによる無償付与であり、付与時の本源的価値は0であるため会計上の処理は省略した。

割当付与日	令和2年8月31日
新株予約権発行額総額	875,000円(新株予約権 5個)
新株予約権1個につき発行する株式は	1株
権利行使期間	2022年8月31日から2030年6月12日まで
権利行使価額は1株あたり	175,000円
自社株式の評価方法は、	インカムアプローチを採用した。